

大寒は過ぎましたが、今が一番寒い時期です。しかし、昨年末に大寒波を経験しているため体感的にはさほど寒さを感じない気がします。感じ方による生理機能への影響は大きいと実感します。

さて、大学入試センター試験が1月19日(土)、20日(日)に行われました。昨年は様々な混乱がありましたが、今年は大きな問題もなく、本校3年生も全員が無事受験を終えました。校長先生や教頭先生をはじめ多くの先生方が応援に駆けつけ、生徒は、激励のチョコや大豆のお菓子を受け取り元気に試験会場に入ってきました。問題が昨年に比べ大幅に難化しましたが、本校生徒の下げ幅は小さく、よく健闘しました。次は2次個別試験です。これまで本校で鍛えてきた学力と精神力をもとに、正面から立ち向かい乗り越えてくれると確信しています。



一人ひとりに握手で激励

激励の大豆菓子
「ニッポンの
MISO力」

- | | | |
|------------|---|--------------|
| 1/26 (土) ~ | 3年生国公立出願に向けた担任面談 | 進路的行事 |
| 1/28 (月) | 国公立大学出願期間 (~2/6 (水)) | |
| 2/9 (土) | 1年スタディサポート、2年進研マーク模試 (~10 (日)) | |
| 2/25 (月) ~ | 国公立大学前期日程試験 | |
| 3/1 (金) ~ | 卒業式、公立大学前期日程合格発表 (~10 (日)) | |
| 3/2 (土) | 卒業生懇談会 (1・2年生) 東大生・京大生・名大生が参加
個別大学研究会 (2年生)
キャリアウィーク (~9 (土)) | |
| 3/5 (火) | 社会人講演会 松山 剛久 (まつやま たけひさ) 氏
(弁護士 平成8年本校卒)
「弁護士から見た仕事の厳しさとやりがい」 | |
| 3/6 (水) ~ | 国立大学前期日程合格発表 (~10 (日)) | |
| 3/8 (金) ~ | 公立大学中期日程試験
国公立大学後期日程試験 | |
| 3/12 (火) ~ | 公立大学中期日程合格発表 (~23 (土)) | |
| 3/20 (水) ~ | 国立大学後期日程合格発表 (~24 (日)) | |



<キャリアウィーク>

本校では、将来設計能力の育成のため、キャリア教育の充実を図っています。その一環として、3月上旬の1週間を「キャリアウィーク」と設定し、社会人講演会と卒業生懇談会を行います。御家庭においても、お子さまの将来設計についてお話をする機会をもってください。

<卒業生懇談会>

現役東大生・京大生が目の前に。先輩方の話から東大・京大をより身近なものに感じることが出来るはずです。もちろん名大生も多数参加してくれます。2年生には、Z会講師による名大、東大・京大入試説明会も実施します。

《1年生》

<2年生への進級準備を>

第2学年ではクラスが文理に分かれ、学習内容も格段に難しくなります。部活動や委員会では後輩を指導する立場になります。当然のことながら、今まで以上に忙しくなります。目標をしっかりと掲げ、勉強にも部活動にも毎日計画的に取り組めるように、1年生のうちに生活習慣を確立しておいてください。

<1/22 進路スケジュール研究 → 2/5 学部学科大研究 → 春休み 進路課題>

1年生のこの時期に考えておきたい進路に関することは、主に以下の4点です。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ①大学に進学するにはどうしたらよいか | ②大学にはどのような学部・学科があるか |
| ③自分はどの学問に興味・関心が高いか | ④それはどこの大学で学べるのか |

3学期の進路SLは、この4点を明確にしていく大切な機会となります。単純に学部名だけで内容を判断するのではなく、開講科目や取得できる資格、卒業後の進路など、さまざまな情報を知った上で志望校を決定することの重要性を学んでください。SLを通じてより具体的な進路目標をもち、意欲ある勉強につなげていければと思います。

《 2年生 》



＜「2年生3学期」は「3年生0学期」として、最終学年を意識した勉学に励もう！＞

まず3年0学期には何を具体的に意識すべきなのか、次に明示しておきます。

- ①自分の将来に対する志望を明確にするとともに広い視野をもつ。
 - ・志望する大学・学部学科の幅を第4志望まで広げて、かつ具体的なコース専修までを明確にする。
 - ・幅広く柔軟に対応できるように、志望の幅を広げて受験科目・配点、2次試験の傾斜配点などを調べる。
 - ・赤本などで、第1志望を中心にして、大学の入試問題を実際に解き、問題の傾向と難易度を把握する。
- ②自分の特性を知り、基本的な生活習慣に基づいて毎日コツコツと実施する計画を立て、行動を始める。
 - ・自分の人生設計や目標、世の中の動きなどを、家族や先生、仲間と話し、目標に対する決意を堅固にする。
 - (例) 将来、エネルギーと食料の確保が問題になる。…自分は、その問題解決に貢献できる道に進む！
 - ・「現在の学力」と「到達目標の学力」の距離を把握し、進路実現のために逆算して残りの約12か月をどう過ごすか「より具体的な計画」を立てる。
 - (例) 2月は英・数強化月間。英単語1日20個ずつ覚える、数学1日5題解くなど。
- ③学習の内容を自ら考える。
 - (例) 今までの学習習慣を崩すことなく、余力のある勉強時間を楽しむくらいの気持ちで作り出す。
 - ・宿題、課題は早めに済ませて、宿題ではない学習を必ず毎日90分以上行う。
 - ・今まで受けた定期考査、模擬試験をもう一度解き直してみる。
- ④「3年生の1年間を乗り切るための、心の準備、環境の整備、体力づくり」がカギになる。
 - ・日々、心身ともに健全さを保ち、飲食をはじめ、身体を動かすことなどの健康にも留意する。

＜2年生学習合宿に行ってきました＞

伊良湖ビューホテルで12月25日～28日（3泊4日）の日程による学習合宿を実施しました。参加した215名の生徒諸君からは、1日10時間の学習体験を通して「仲間と一緒に頑張れた」「長時間学習に自信がついた」などの満足する声が数多く聞かれました。「2年生3学期は、3年生0学期」と銘打って勉学に向ける意識を高めることができ、最終学年の年に向けて良いスタートとなりました。



《 3年生 》



＜センター試験後の特別講座、小論文指導＞

これから私立大学の受験が始まり、連日多くの生徒が受験に出かけます。国公立大学も出願を終えると、2次試験に向けて追い込みに入ります。本校での教育課程を終了しようとしています。国公立の後期試験まで学校を十分に活用してください。本校生徒が目指す多くの大学では、センター試験の配点よりも個別試験の配点の方が高いため、ここからが本当の戦いと言えます。

本校では、センター試験後は、大学の個別試験に対応できるよう講座を組んでいきます。2月からは授業は午前中のみとなりますが、午後からは国語、数学、英語、物理、化学、生物の特別講義を展開し、最後まで学力アップのサポートをしていきます。

また、小論文対策を希望する生徒に対しては、個別指導を行います。3学年団の先生方だけではなく、他学年の先生方からも御協力をいただき、全校体制で指導していきます。

☆後輩へのメッセージ☆ ～センター試験を終えて～（一部抜粋）

3年生になってから周りも本格的に受験モードになり、私も徐々に緊張感が増してくるのを感じながら勉強していました。センター試験までは辛いことばかりでした。成績が思うように上がらず、もう勉強をやめてしまおうかと思ったこともありました。でもセンター試験まで全力で勉強を続けることができたのは、西高で見る、懸命に努力する仲間たちの姿や、どんなに簡単な質問でも時間をかけて答えてくれる先生方がいたからでした。受験はよほどメンタルが強くない限り、一人で乗り越えることはできないなとつくづく感じました。

だから、どんなに辛いときも学校に来るのがいいと思います。どんなに勉強のモチベーションが下がっても学校に行けば、自分をまた奮い立たせてくれるような仲間や先生がいます。自然と勉強に対して前向きになれる。これが私にできる唯一のアドバイスです。

正直センター試験は思うようにいかなかったけれど、今までの自分の努力に悔いはありません。これからはもっとうまくいかないこともあると思うので、良い経験をしたなと前向きに受け止めて、次に向けて頑張ります。